

# 擧

～けやき～

成田市立中台中学校 学校だより

文責：内田 淳

令和6年 5月17日(金) Vol.07

学校教育目標 『自ら学び、豊かな心を持ち、たくましく生きる生徒の育成』

「仲間も自分も大切に」「感動・感謝を大切に」

「団結・協力を大切に」「命を大切に」



【ホームページへ】

## 頑張れ、教育実習



中台中学校の皆さん、教育実習生の〇〇です。母校であり、大好きな中台中学校で教育実習を行うことに不安や緊張もありますが、それ以上にとっても楽しみです。

タブレットを活用した授業や、新しい制服など、私がいた頃とはまた一味違った学校生活を送る皆さんですが、実習生として現場での経験をしっかりと吸収し、生徒皆さんの学校生活を少しでも支えられるよう頑張ります。また先生方のご指導や生徒たちの協力を得ながら、教育実習に誠心誠意取り組ませていただきます。どうぞよろしく願いいたします。実習最終日の体育祭も一緒に楽しみましょう。

はじめまして。〇〇と申します。

〇年前に中台中学校を卒業し、3年A組の〇〇先生のもとで教育実習生として、外国語科教員の修行をさせていただいています。この学校の校風や校歌がとても好きだったので、また戻って来ることができうれしく思っています。たくさんの方の力をお借りし、よりよい実習期間となるよう、自分のできることを精一杯できたいなと思っています。お話することが好きなので、たくさんおしゃべりしましょう。どうぞよろしく願います。



今年度は、2人の実習生が本校にやって来ました。2人とも、本校の卒業生で、「母校で実習ができてうれしいです」と話していました。13日(月)から始まって早一週間。学活、給食や清掃の指導と、授業に誠実に取り組んでいます。1Aも3Aも生徒たちは大喜び。

〇〇先生は、〇〇先生とともに、1年生の社会科を担当し、〇〇先生は、〇〇先生とともに、3年生の英語科を担当しています。教員を目指した理由を尋ねたところ、「中学校での授業が楽しかったから」「学ぶことの意味を、自分なりに伝えたかったから」と答えてくれました。真摯な思いを抱いていることが伝わります。

あっという間の3週間でしょうが、最終日(5月31日)には、体育祭も控えています。健康第一で乗り越えて、たくさんのことを学んでほしい、と心から願っています。

## 頑張れ、新入部員



【1年生同士で打ち合う女子テニス部。ラリーが続けられるでしょうか?】



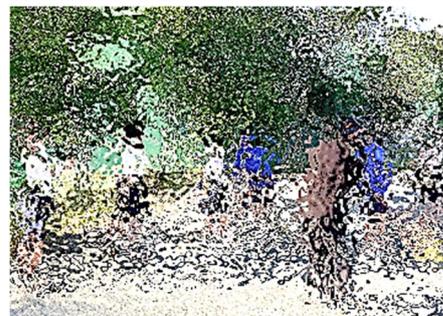
【情報文芸部は、体育祭スローガンの横断幕のデザインを考えています】



【1年生も既に大会に出場している陸上部は、男女そろってランニング】

各部活動の正式入部が、4月末から始まり、1年生もすっかり溶け込んで、頑張っています。部によって、新入部員の「多い・少ない」はあります。中には、1チームの人数に満たないところもあります。それでも、同じ志を、同じ意欲を持つ仲間が集まりました。1年生の活動内容は部によって様々で、全員で基礎練習から行っている部もあれば、陸上部のように、選手として大会に出場している部もあります。これからも、部活動を通して、チームワークや、仲間も自分も大切にする気持ちを養ってほしいものです。

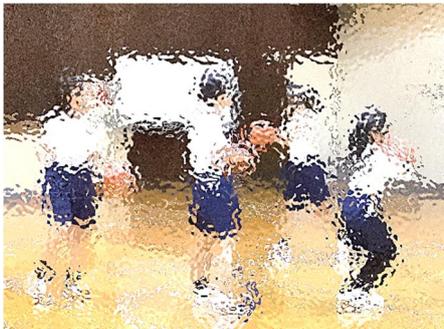
部活動の地域移行が進んでいきますが、今できることを、心置きなく取り組めるように、支援していきたいと考えます。



【正しいスイングを教わり、確かめながら振っている男子テニス部】



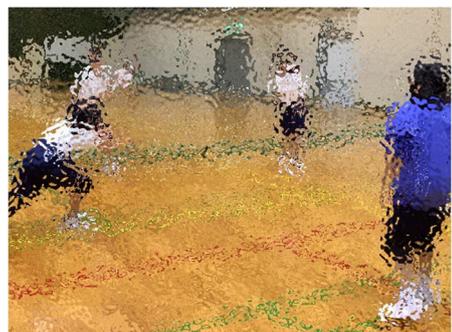
【ロングトーンを練習する吹奏楽部。先輩の肺活量を超えられるように！】



【1年生が黙々とシュートを打ち込む女子バスケット部】



【サッカー部では、3人の1年生が、先輩から基本テクニックを教わります】



【女子バレー部は、円陣パスにも全力で取り組んでアップ完了】



【卓球部も男女と一緒にコーチの指示でまず素振り。基礎を大切に！】



【さらにコーチによる多球練習。ローテーションしながら次々に打ちます】

## 頑張れ、有志合唱

今年度も「有志合唱団」が発足し、14日(火)に第1回目の練習会が行われました。昨年度から継続している生徒に加えて、今年度から新しく加入した生徒もいます。この活動は、歌が好きな生徒が集まって合唱を楽しむ、というもので、部活動と並行して参加することができます。昨年度は、練習を重ねて、合唱コンクールや敬老会などの舞台上で、ハーモニーを響かせました。

この日は、腹筋に力を入れて、長い時間をかけて息を吐いたり、声を出しながらジャンプしたりするなど、基礎的な発声のための練習方法を学びました。ここで学んだ練習方法や技術を、各学級に持ち帰って、学級合唱のレベルアップにつなげる、というのも、この合唱団の目的の一つなのです。

合唱も、得手不得手はありますが、仲間同士で教え合い、支え合いながら、1人でも多くの生徒に、「できた」「楽しかった」という充実感や達成感を味わってほしいものです。



【発声練習をした後、〇〇先生の指導の下、アカペラの曲「ぜんぶ」に挑戦しています。まだまだメンバー募集中ですよ！】